

第1章 基本政策① みんなにやさしく誰もが幸せを感じるまち【福祉健康】

第5節 健康づくり・保健衛生

施策2 保健衛生の向上

基本計画
掲載頁

68～69

施策の 達成状況	B	A：順調に推移した B：おおむね順調に推移した C：進捗が遅れた	成果	妊娠期から子育て期にかけて、専門的な相談支援を行うことができた。早期不妊・不育症検査費助成もニーズが高まっており、子供を望む市民を支援することができた。乳幼児の予防接種については、適切な時期に確実に接種を受けられるよう勧奨通知を行い、高い接種率を維持できた。
			課題	検診（健診）の受診率は上昇したが、目標とする50%には至らなかった。市民のニーズに応えられる保健サービスを提供するため、専門性の高い人材の定着が課題となっている。
今後の 方向性	I	I：現状のまま継続 II：一部見直し等の余地がある III：抜本的な見直し等が必要	成果・課題を踏まえた今後の取組方針	検診（健診）については、積極的に受診勧奨を行うなど、更なる受診率の向上を目指す。精神保健については、国や県の動向を注視しながら、精神保健に関する相談や自殺予防対策に関する事業を実施していく。また、保健師等の確保を積極的に行うとともに、働きやすい職場環境づくりを推進し、保健センター機能の強化に努める。

【参考】施策領域ごとのKPI※1（重要業績評価指標）

項目	現状値 (策定時点)	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	目標値	令和5年度時点 達成度※2	所管課
がん検診受診率	胃がん 16.9% 乳がん 21.8% 子宮頸がん 18.5% 大腸がん 20.7% 肺がん 23.6%	胃がん 19.7% 乳がん 27.5% 子宮頸がん 22.3% 大腸がん 22.7% 肺がん 25.2%					50%	C	保健センター
母子健康手帳交付時の妊婦の状況把握率	95%	99.8%					100%	B	保健センター
自殺死亡率（人口10万人対）	15.04	13.88					11.5	B	保健センター

※1 KPIは「施策」ではなく「施策領域」ごとに設定しているものです。

※2 【達成状況評価について】A：目標を上回るベースの指標値 B：目標値を達成するベースの指標値 C：やや遅れ気味

主な施策展開の進捗状況

(1) 保健予防の推進		施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	母子保健サービスにおいて、妊娠期から子育て期にかかる切れ目ない支援体制を構築するとともに、乳幼児健康診査の未受診の把握や訪問等による相談支援の充実に努めます。	B（おおむね順調）	妊娠届出時面談、赤ちゃん訪問、乳幼児健康診査等の母子保健サービスにおいて、妊娠期から子育て期にかかる切れ目ない支援体制を構築するとともに、乳幼児健康診査の未受診の把握や訪問等による相談支援を実施した。	いきいき健康部	保健センター
○	健康問題の複雑化に対応し、市民ニーズに応えられる保健サービスを提供するため、保健センターの機能強化を図るとともに、保健師などの専門性の高い人材の確保に努めます。	C（やや遅れている）	新規採用を行うも既存の職員の退職等により定数の職員確保に至っていない。	いきいき健康部	保健センター
○	市民のこころの健康づくりを推進するため、講演会・講座等の開催、相談事業、正しい知識の普及啓発を行うとともに、関係機関と連携し、精神保健事業の充実を図ります。また、自殺対策計画に基づき、自殺予防対策事業について、効果的な事業の推進に努めます。	B（おおむね順調）	心の健康づくりを推進するため、ゲートキーパー養成講座を実施し、訪問・面接・電話等の相談事業を通じて関係機関と連携しながら対応した。	いきいき健康部	保健センター
○	検（健）診・予防接種について、市民が受けやすい環境づくりを進め、疾病予防の強化を図ります。	B（おおむね順調）	医療機関との連携により、受診（接種）機会の確保に努めた。引き続き、疾病の発生及び蔓延防止と、市民の保健意識向上を図るため、適切な情報提供に努めた。	いきいき健康部	保健センター
(2) 保健・医療の連携強化		施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	関係機関との連携を図り、日常の医療体制のほか、救急医療体制の確保・充実を図ります。	B（おおむね順調）	朝霞地区小児救急医療運営事業補助、朝霞地区病院群輪番制病院運営費補助及び朝霞地区小児救急医療寄附講座支援事業補助を病院及び大学に対して実施し、地域の救急医療体制の確保・充実に努めた。	いきいき健康部	保健センター
○	地域医療機関における看護師不足に対応するため、朝霞地区看護専門学校の運営について助成を行います。	B（おおむね順調）	朝霞地区4市で朝霞地区看護専門学校の運営に対し補助を行い、地区内での人材育成・確保を支援した。	いきいき健康部	保健センター
(3) 感染予防対策の推進		施策の進捗状況	評価の説明	所管部	所管課
○	感染症の正しい知識の普及・啓発を図り、感染症の予防とまん延の防止に努めるとともに、関係機関や団体と連携し、疾病予防体制の整備を図ります。	B（おおむね順調）	広報、ホームページ及びSNS等を用いて、感染症等に関する情報の発信に努めた。また、朝霞地区医師会や市内医療機関、近隣他市と情報共有を行い、体制構築に努めた。	いきいき健康部	保健センター